

様式 1

真壁小学校 第 2 回学校運営協議会 報告書

- 1 開催日時 令和 6 年 6 月 3 0 日（日） 9 : 3 0 ~ 1 3 : 0 0
- 2 場 所 体育館、図書室
- 3 参加者 渡辺 英二、濱川 淳、照屋 隆哉、新垣 ひとみ、徳元 翔太
津嘉山 博好、今井 一義、久保田 力也
- 4 内 容 (1)平和集会
講師：金城 正篤 元琉球大学教授
(2)教育講演会
講師：賀数 淳 地域防災マネージャー・元糸満消防本部長
「災害から命を守るクライシスマネジメント」
(3)懇談
- 5 平和集会について
 - 児童主体の会がとても良かったです。資料を通して、感想や「もし、自分だったら…」と考える機会をもつことは大切ですね。クラスごとの平和宣言も良かったです。
 - 毎年いろんな方々が講師にいらしてとても良く思います。今後、体験者も少なくなりつつありますが引き続き語りべも残していただきたいと思っています。
 - 図書委員による発表は、写真〈スライド〉を見せながら分かりやすい発表で良かった。調べた子供達は勉強になったと思う。できれば発表力を高めたい。
 - 平和講話は、子供向けには難しかったかもしれないが、保護者にとっては良い内容だと思う。
 - 学年のちかいの言葉、すばらしい内容だった。
 - 沖縄戦の悲劇は、痛ましいものであります。琉球王国の時代から沖縄は戦を避け、話し合いで紡いできた王国安泰に努めてきたのかと思います。それが「命どう宝」に繋がっているのだと思います。

沖縄戦の事だけでなく子供達には、なぜこの戦が起こったのか、なぜ起こさなければいけなかったのか、その原点も勉強しても良いのではないかと思います。

住民を巻き込んだ沖縄戦以外にも同等の悲劇であるドイツ、ヒトラーによるユダヤ人虐殺のような世界の悲劇も勉強して、どんなに戦争というのが人類にとって最悪なものだと言うことも分かってほしい。

6、教育講演会について

- 素晴らしい内容だったので、全保護者に聞いてもらいたいと思った。
- 自分で自分を守る子の育成を目指して、子供向けの内容へアレンジして、子供達にも聞かせたい。
- 万が一の事態の時、家族バラバラの時だと連絡取れない時のための避難場所（高台）に逃げる様、打ち合わせをする事が大事。絶対大丈夫とは思わない事。
- とてもドキドキしながら、聞かせてもらいました。家庭内、保護者と地域と生存行動の約束を早くまとめたいと思いました。
- 防災の認識に対して、改めて重要だと強く感じた。

7、その他

- 平和集会～教育講演会と長時間だったが、どれも内容は良かった。次回は通常授業の様子も参観してみたい。
- とても充実した時間でした。ありがとうございました。

8、協議会の様子



アンケート記入



集合写真